

## <目指すべき姿>

### 審査の判断基準の統一化

○審査基準の明確化、公表

### 審査の標準化

○基準のあてはめ、幅の収束化におけるITの活用

### レセプトの電子化に対応した制度、システム

○レセプトデータの活用  
○審査におけるITの活用  
○審査や健診情報へのフィードバック

### 審査機能の強化

○医療の高度化・専門化への対応  
○審査におけるITの活用

### 効率的な制度、システム

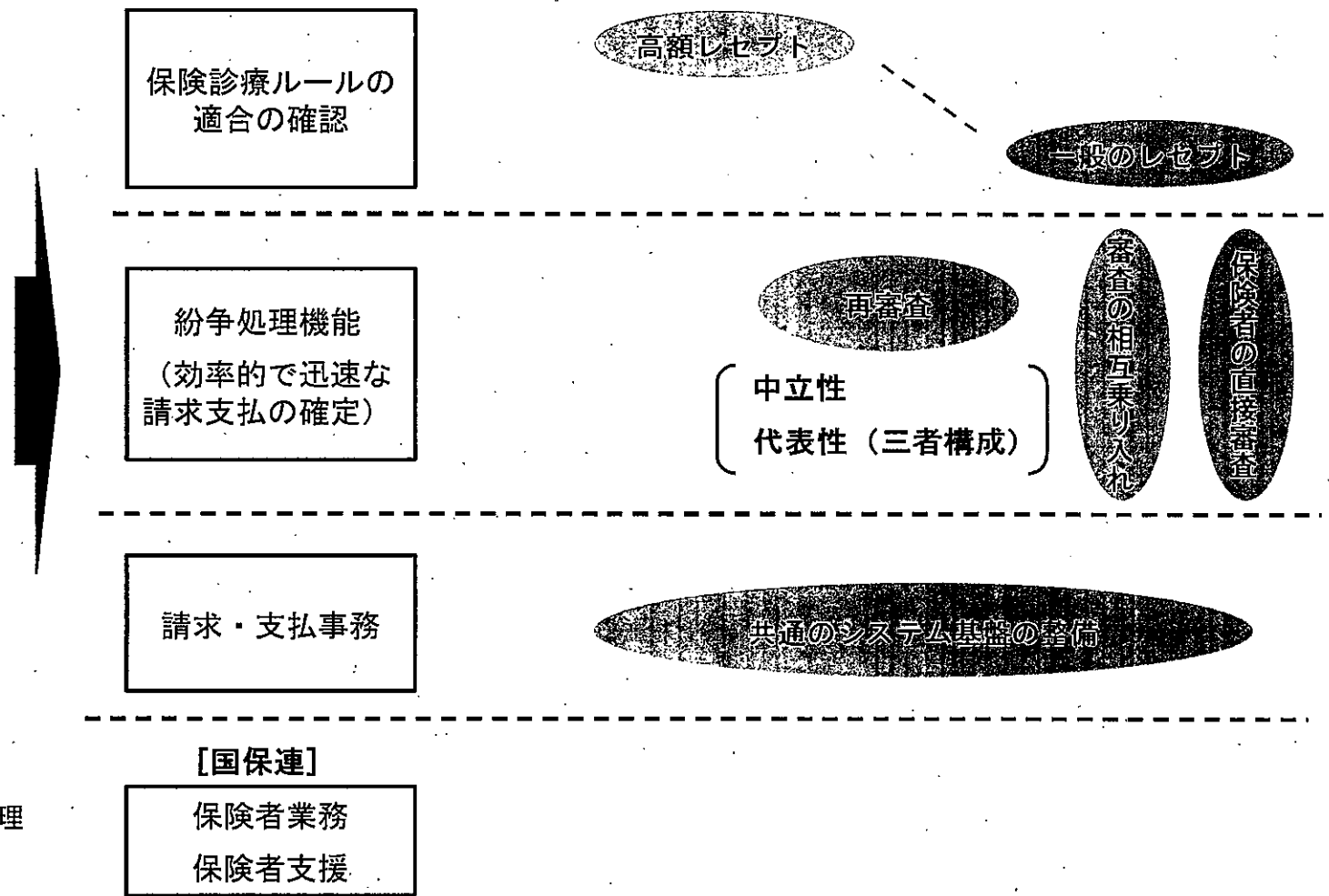
○業務運営の効率化、集約化、共同処理  
○手数料・コストの引下げ

## 現在の審査支払機関の機能

《集約化(統合指向)》



《分散化(競争促進指向)》



※1 「保険者の直接審査」「審査の相互乗り入れ」は、保険診療ルールの適合の確認の機能をもつが、審査機関の機能の論点との整理という点で、紛争処理機能の論点に置いている。

※2 「目指すべき姿」の各項目は、集約化又は分散化の議論の方向性を予断するものではない。